

ロボットコールシステム 利用ガイド



作成日:2016年 3月 4日

更新日:2021年 6月 3日

バージョン:3.23



目次

1. ログイン	1
2. 有効期限切れパスワード変更	1
3. メニュー	2
4. アウトバウンド	3
4.1. テンプレート	3
・テンプレート一覧画面	3
・テンプレート新規登録画面	4
・セクション共通機能	5
・セクションの追加説明	5
・再生セクション	6
・質問セクション	8
数値認証セクション	10
・文字列認証セクション	
・番号入力セクション	14
・転送セクション	
・録音セクション	16
・カウントセクション	17
・切断セクション	18
・タイムアウトセクション	
・SMS セクション	
・テンプレートインポート画面	21
4.2. 発信リスト	22
・発信リスト一覧画面	22
・発信リスト新規登録画面	22
・発信リスト詳細画面	
・データ編集画面	25
4.3. 発信 NG リスト	25
・発信 NG リスト一覧画面	25
・発信 NG リスト新規登録画面	26
・発信 NG リスト詳細画面	27
4.4. スケジュール	
・スケジュール一覧画面	
・スケジュール新規登録画面	30
・スケジュール編集画面	32



・スケジュール複製画面	. 33
· 利用状況画面	. 34
・利用状況画面(件数状況)	. 36
・利用状況画面(リスト状況)	. 36
・利用状況画面(質問毎件数)	. 37
・利用状況画面(ステータス終了変更)	. 37
5. インバウンド	. 38
5.1. テンプレート	. 38
・テンプレート一覧画面	. 38
・テンプレート新規登録画面	. 39
・セクション共通機能	. 39
・セクションの追加説明	. 40
・再生セクション	. 40
・質問セクション	. 40
・数値認証セクション	. 40
・番号入力セクション	. 40
・転送セクション	. 40
・録音セクション	. 40
・カウントセクション	. 40
・切断セクション	. 40
・タイムアウトセクション	. 40
・着信番号照合セクション	. 41
・文字列認証セクション	. 42
・通知番号 SMS 送信セクション	. 44
・番号指定 SMS 送信セクション	. 46
・テンプレートインポート画面	. 47
5.2. 着信リスト	. 48
・着信リスト一覧画面	. 48
・着信リスト新規登録画面	. 48
・着信リスト詳細画面	. 50
・データ編集画面	. 51
5.3. 着信拒否リスト	. 52
・着信拒否リスト一覧画面	. 52
・着信拒否リスト新規登録画面	. 53
・着信拒否リスト詳細画面	. 54
5. 4. 美信認堂	55



• 着信設定一覧画面	55
・着信設定の新規登録画面	56
• 着信設定複製画面	57
• 着信状況画面	58
• 着信状況画面(詳細情報)	59
6. SMS	60
6.1. テンプレート	60
・テンプレート一覧画面	60
・テンプレート新規登録画面	60
・テンプレート編集画面	62
・テンプレート複製画面	62
6.2. 送信リスト	63
・送信リスト一覧画面	63
・送信リスト新規登録画面	64
・送信リスト詳細画面	64
データ編集画面	65
6.3. スケジュール	66
・スケジュール一覧画面	66
・スケジュール新規登録画面	68
・スケジュール編集画面	69
・スケジュール複製画面	70
•利用状況画面	70
•利用状況画面(件数状況)	72
・利用状況画面(到達状況)	72
・利用状況画面(ステータス終了変更)	73
・SMS 内容	73
7. ユーザー管理	74
・ユーザー一覧	74
• ユーザー新規登録画面	74
・ユーザー編集画面	76
8. 使用端末推奨スペック	76



1. ログイン

ロボットコールシステムは下記 URL よりログインします。

https://001.robotcall.jp/

ユーザー権限は「管理者」、「閲覧作成」、「発信 NG」、「閲覧のみ」の4種類です。 ログイン情報を忘れてしまった場合は、社内の管理者もしくは株式会社グリーン・シップ までご連絡下さい。

%パスワードは、5 回入力を誤るとアカウントがロックされます。(解除方法はユーザー管理機能を参照)



2. 有効期限切れパスワード変更

最後のパスワード変更から3ヶ月が過ぎるとパスワードの変更が必要です。



- ① 旧パスワード現在のパスワードを入力します。
- ② 新パスワード 変更したいパスワードを入力します。現在と同じパスワードは使用できません。
- ③ 新パスワード確認 確認のため、新パスワードで入力したパスワードと同じパスワードを入力します。
- ④ パスワードを更新ボタン入力した内容でパスワードの変更を行います。



3. メニュー

機能名をクリックすると各機能の画面に移動します。

「ユーザー管理」機能はユーザー権限が「管理者」のみ使用可能です。

画面右上のログイン者名をクリックするとログアウトできます。





4. アウトバウンド

4.1. テンプレート

テンプレートの登録や編集を行います。

テンプレートは複数のセクション (質問や転送など) から構成され、セクションの種類や処理の順番などを自由に定義できます。登録可能な最大セクション数は 40 です。

予定されているスケジュールや実行スケジュールで使用されているテンプレートの編集は 行えません。数値認証セクションと SMS 挿入項目が合計 9 個を越える登録は行えません。

・テンプレートー覧画面



① 新規登録ボタン

テンプレート新規登録画面へ移動します。

- ② インポートボタン テンプレートインポート画面へ移動します。
- ③ 選択項目を削除ボタン

一覧左端のチェックボックスにチェックしたデータを削除します。

削除しても発信したログや集計結果はスケジュール画面から参照可能です。

- ④ アクション^び「編集」ボタンテンプレート編集画面へ移動します。
- ⑤ アクション 「複製」ボタン 対象テンプレートのテンプレート複製画面へ移動します。 テンプレート名以外を元データのまま出力し、複製が可能です。
- ⑥ アクション 「エクスポート」ボタン テンプレートデータのエクスポートを行います。ファイルは zip 形式でダウンロードします。 zip ファイル内には設定が記載された csv ファイルと音声ファイルなどが格納されています。 ただし、「SMS セクション」が含まれる場合、エクスポートは行えません。



・テンプレート新規登録画面



- ① テンプレート名テンプレート名を入力します。
- ② 説明 説明を記載したい場合、任意で入力します。
- ③ 全て開くボタン各セクションの設定内容を表示します。



④ 全て閉じるボタン各セクションの設定内容を非表示にします。



- ⑤ セクションの追加ボタンセクションの追加画面を出力します。
- ⑥ 保存ボタン 設定した内容でテンプレートの登録を行います。



・セクション共通機能

テンプレート一覧に設定された各セクションには各セクションの右上部に共通の機能があります。



① 編集 びボタン

設定済みセクションの編集画面を出力します。

- ② 削除 ボタン 設定済みセクションを削除します。
- ③ 最小化/最大化 ボタン 設定内容の表示/非表示を切り替えます。

・セクションの追加説明

テンプレートには案件にあったセクションを設定します。

組み合わせは自由に設定できますが、「転送」、「録音」、「切断」、「タイムアウト」は1つのテンプレート内で1つのみしか設定できません。

「タイムアウト」は同テンプレート内に「質問」、「数値認証」、「文字列認証」、「番号入力」のセクションが存在する場合は必須設定です。「切断」セクションは必須設定です。

同一テンプレート内で音声合成の[男性][女性]を混在させることはできません。



再生セクション

音声の再生のみを行いたい場合に使用します。



① 種類タブ

「再生」を選択します。

② タイトル

セクションのタイトルを任意で入力します。

③ 音声

音声は「音声ファイル」か「音声合成 (男性)」、「音声合成 (女性)」の中から選択します。 「音声ファイル」を使用の場合は「ファイルを選択」ボタンより音声ファイルをアップロードします。

推奨設定以外の音声ファイルは正しく再生されないことがあります。

【推奨設定】

Sampling	8,000Hz
Resolution	16bit
Channels	モノラル

「音声合成 (男性)」もしくは「音声合成 (女性)」を使用の場合はテキストが表示されるので作成したい音声のメッセージを入力してください。

50MB を超えるファイルはアップロードできません。





発信リスト内の項目を読み上げたい場合に挿入を使用します。

全ての発信リスト内に存在する項目の挿入が可能です。

ただし、読み上げを使用する場合の発信リストの上限は10,000件となります。

例) 名前を読み上げる場合は下記になります。



保存後、テンプレートのメイン画面に下記のように表示されます。



飛び先には次に処理したいセクションを指定します。



質問セクション

ボタン入力によりデータを取得した場合に使用します。 入力に使用できるのは「 $0\sim9$ 」の数字か「*」、「#」です。



① 種類タブ

「質問」を選択します。

② タイトル

セクションのタイトルを任意で入力します。

入力した場合は利用状況画面の履歴 DL や有効 DL データのヘッダにセクションの種類名ではなく、入力したタイトルが出力されるようになります。

③ 有効質問

有効な質問として扱いたい場合はチェックをします。 有効質問にチェックをすると、回答番号の有効チェックボックス設定が可能です。

④ 音声

再生セクションの音声と同じです。

⑤ 繰り返し

ボタン回答がなかった場合、設定した音声を繰り返すかどうかを設定します。 「なし」の場合は繰り返しを行わず、「1回」の場合は1回だけ音声を繰り返します。

⑥ 回答番号(有効チェックボックス)

有効として取り扱いたい回答番号にチェックを行います。

チェックした回答番号のみ回答番号毎に飛び先を設定できます。

また、有効を設定した回答番号は、利用状況画面の有効回答対象データとして扱われます。



⑦ 回答番号 (テキスト)

回答番号に対して説明を任意で入力します。

入力した回答番号のみ回答番号毎に飛び先を設定できます。

入力した回答番号に関しては、利用状況画面の各質問の回答数一覧に出力します。

また、利用状況画面の履歴 DL や有効 DL データに回答番号の数字ではなく、テキストの内容が 出力されます。

保存後、テンプレートのメイン画面に下記のように表示されます。



回答番号毎に飛び先を設定します。

回答番号に飛び先を設定しない箇所がある場合は、「他の場合」の飛び先を設定します。 タイムアウト時の飛び先を設定しない場合は、タイムアウトセクションの 処理に飛びます。



数値認証セクション

ボタン入力により入力された値を、発信リストのデータと比較して飛び先を設定します。



① 種類タブ

「数値認証」を選択します。

② タイトル

セクションのタイトルを任意で入力します。

③ 音声

再生セクションの音声と同じです。

④ 認証項目プルダウン

発信リスト内の認証に使用したい項目を選択します。

選択した認証項目が発信リスト内で空欄だった場合、スケジュール登録ができません。

⑤ 桁数

認証で使用する桁数を入力します。設定した値以下の桁数が有効です。

設定できる値は最大で9桁になります。

⑥ 回答番号(有効チェックボックス)

有効質問にチェックをした場合、複数の設定が可能です。

有効を設定した回答番号は、利用状況画面の有効回答対象データとして扱われます。

⑦ 回答番号(テキスト)

判断パターン毎に説明を任意で入力します。

また、利用状況画面の履歴 DL や有効 DL データに=、<、>が出力されます。



⑧ 繰返確認チェックボックス

入力した番号を確認したい際にチェックします。

チェックすると、追加で確認用の音声と正番号を設定します。

確認音声は入力した番号は自動で読み上げを行いますので、読み上げ以降の音声を設定します。

例)「1234 でよろしいですか」の場合、音声は「でよろしければ1を、間違っていれば2を 押してください」を設定します。

この場合、正番号は1を設定し、1以外の番号が押されると入力を促す認証セクションの最初の音声が繰り返し再生されます。



保存後、テンプレートのメイン画面に下記のように表示されます。



項目毎に飛び先を設定します。

項目に飛び先を設定しない箇所がある場合は、「他の場合」の飛び先を設定します。 タイムアウト時の飛び先を設定しない場合は、タイムアウトセクションの 処理に飛びます。



・文字列認証セクション

ボタン入力により入力された値を、発信リストのデータと比較して飛び先を設定します。



① 種類タブ

「文字列認証」を選択します。

② タイトル

セクションのタイトルを任意で入力します。

③ 有効質問

有効質問として扱いたい場合はチェックをします。

有効質問にチェックをすると、回答番号の有効チェックボックス設定が可能です。

④ 音声

再生セクションの音声と同じです。

⑤ 認証項目プルダウン

発信リスト内の認証に使用したい項目を選択します。

選択した認証項目が発信リスト内で空欄だった場合、スケジュール登録ができません。

⑥ 桁数

認証で使用する桁数を入力します。設定した値以下の桁数が有効です。

設定できる値は最大で16桁になります。

⑦ 回答番号(有効チェックボックス)

有効質問にチェックをした場合、複数の設定が可能です。

有効を設定した回答番号は、利用状況画面の有効回答対象データとして扱われます。

⑧ 回答番号 (テキスト)

判断パターン毎に説明を任意で入力します。

また、利用状況画面の履歴 DL や有効 DL データに=、≠ が出力されます。



⑨ 繰返確認チェックボックス

数値認証セクションの繰返確認と同様です。

保存後、テンプレートのメイン画面に下記のように表示されます。



項目毎に飛び先を設定します。

タイムアウト時の飛び先を設定しない場合は、タイムアウトセクションの 処理に飛びます。



・番号入力セクション

複数桁入力したデータを取得したい場合に使用します。



① 種類タブ

「番号入力」を選択します。

- ② タイトル セクションのタイトルを任意で入力します。
- ③ 音声 再生セクションの辛恵と同じです
- 再生セクションの音声と同じです。 ④ 桁数
 - 桁数の上限を入力します。設定した値以下の桁数が有効です。
- ⑤ 繰返確認 数値認証セクションの繰返確認と同じです。

保存後、テンプレートのメイン画面に下記のように表示されます。



飛び先には次に処理したいセクションを指定します。

タイムアウト時の飛び先を設定しない場合は、タイムアウトセクションの 処理に飛びます。



転送セクション

転送を行いたい場合に設定します。



① 種類タブ

「転送」を選択します。

② タイトル

セクションのタイトルを任意で入力します。

入力した場合は利用状況画面の履歴 DL や有効 DL データのヘッダにセクションの種類名ではなく、入力したタイトルが出力されるようになります。

③ 転送呼び出し音声

設定は再生セクションの音声と同じです。

ここで設定された音声は転送先へ接続されるまで繰返し再生されます。

④ 転送タイムアウト音声

設定は再生セクションの音声と同じです。

ここで設定された音声は転送先の呼び出しが転送タイムアウト秒数を超えた場合に再生されます。

⑤ 転送先

転送先の電話番号を入力します。

⑥ 席数

転送先の席数を入力します。

入力した席数分だけ同時に転送を行います。

- ⑦ 空き席数無し時発信停止チェックボックス 転送先の席数が埋まりそうになるか埋まった場合に発信を停止します。
- ⑧ タイムアウト

転送時のタイムアウトの秒数を入力します。

転送元番号再生を使用する場合は90秒以上の設定が必要です。



⑨ 転送元番号再生

転送先が電話に出たとき、転送元の電話番号の再生を行います。

転送先で転送元と転送接続を行う場合は、任意のボタンを押すことで転送元と接続されます。 保存後、テンプレートのメイン画面に下記のように表示されます。



録音セクション

発信先の音声録音を行いたい場合に使用します。

録音は音声ファイルが全て再生されてから開始されます。

録音されたファイルは実行翌日より利用状況画面の詳細画面よりダウンロードすることが可能です。



種類タブ

「録音」を選択します。

- ② タイトル
 - セクションのタイトルを任意で入力します。
- ③ 音声

再生セクションの音声と同じです。

④ 秒数

録音したい秒数を入力します。設定可能な最大秒数は30秒です。

⑤ #ボタン終了チェックボックス

チェックすると#ボタンにより録音を終了します。



保存後、テンプレートのメイン画面に下記のように表示されます。



飛び先には次に処理したいセクションを指定します。

・カウントセクション

セクションとセクションの間に通過した回数をカウントしたい場合に設定します。



種類タブ

「カウント」を選択します。

② タイトル

セクションのタイトルを任意で入力します。

保存後、テンプレートのメイン画面に下記のように表示されます。



飛び先には次に処理したいセクションを指定します。



切断セクション

通話を切断するセクションです。切断セクションは必須設定です。



① 種類タブ

「切断」を選択します。

② タイトル

セクションのタイトルを任意で入力します。

保存後、テンプレートのメイン画面に下記のように表示されます。





・タイムアウトセクション

タイムアウトのセクションです。

同テンプレートに「質問」、「数値認証」、「文字列認証」、「番号入力」がある場合は必須設定です。 音声が再生された後は自動で切断されます。



種類タブ

「タイムアウト」を選択します。

- ② タイトル
 - セクションのタイトルを任意で入力します。
- ③ 音声

再生セクションの音声と同じです。

保存後、テンプレートのメイン画面に下記のように表示されます。





·SMS セクション

SMS 送信を行いたい場合に設定します。

SMSアカウントがない場合は使用できません。



① 種類タブ

「SMS」を選択します。

- ② タイトル
 - セクションのタイトルを任意で入力します。
- ③ 通知番号

SMS 送信で使用する通知番号を選択します。

ただし、送信先がソフトバンクの場合は共通の番号が通知されます。

④ 本文

SMS 送信で使用する本文を入力します。

- ・半角、全角問わず合計で70文字まで設定できます。
- ・空白は1文字、改行は2文字としてカウントします。
- ・挿入項目は本文の文字数にはカウントされません。
- ・短縮 URL のチェックボックスにチェックした場合、URL は22 文字とカウントされます。
- ・下記場合はエラーメッセージが出力されます。
 - *スケジュール登録時に最大文字数が70文字を超えた場合。

 - *短縮 URL のチェックボックスにチェックし、本文中に URL が3つ以上ある場合。
 - *短縮 URL のチェックボックスにチェックし、挿入項目「トラッキングコード 1」 「トラッキングコード 2」が URL の中または直後にない場合。



⑤ 短縮 URL

本文中の URL を短縮します。

以下の場合にのみご利用いただけます。

- ・ご利用される通知番号が API_V2 に対応している
- ・短縮 URL を利用可能な契約をしている

保存後、テンプレートのメイン画面に下記のように表示されます。



・テンプレートインポート画面

テンプレート圧縮ファイルを画面上にドラッグしてインポートを行います。





4.2. 発信リスト

発信リストの登録や編集を行います。

・発信リスト一覧画面



① 新規登録ボタン 発信リスト新規登録画面へ移動します。

② 選択項目を削除ボタン

一覧左端のチェックボックスにチェックしたデータを削除します。 削除しても発信したログや集計結果はスケジュール画面から参照可能です。

- ③ 選択項目の DL ボタン
 - 一覧左端のチェックボックスにチェックしたデータのダウンロードを行います。 zip ファイルでダウンロードされます。フォーマットは登録時と同様です。
- ④ アクション^び「編集」ボタン発信リスト詳細画面へ移動します。

・発信リスト新規登録画面



リスト名
 発信リストのリスト名を入力します。



② ファイル

ファイルを選択ボタンより発信リストのデータをアップロードします。

ヘッダのみの登録も可能ですが、ヘッダがないと登録できません。

また、ヘッダには必ず電話番号を入れないと登録できず、電話番号以外の付加情報は最大 10 個まで登録可能です。データの各項目はカンマ区切りとなります。

アップロード可能なファイル拡張子は csv または txt のみです。

読み上げ項目が存在する場合は 1 万件、読み上げ項目が存在しない場合は 12 万件を超える登録はできません。

例) 電話番号,郵便番号,住所,名前

0344057163,1020093,東京都千代田区,株式会社グリーンシップ

アップロード後、データの一部がアップロードデータとして表示されます。



「インポート先項目」欄のプルダウンに取り込みたい項目を選択します。

選択しない項目があった場合はインポート対象から除外されます。

③ テストリスト

テスト発信で使用する場合、チェックします。

テストリストとして登録されたデータは発信リスト一覧画面に「(テスト)(発信リスト名)」で登録され、赤文字で一覧の上部に表示されます。

④ 閉じるボタン

入力した内容を保存せず、発信リスト新規登録画面を閉じます。

⑤ 保存ボタン

入力した内容で保存を行います。



・発信リスト詳細画面

対象発信リストのリスト内容を表示します。

実行中スケジュールで使用されている場合は、無効の反映以外は編集できません。



リスト名

リスト名を変更したい場合、入力します。

② テストリスト

テストリストとして扱いたい場合はチェックし、テストリストとして扱わない場合はチェックを はずします。

- ③ 選択項目を削除ボタン
 - 一覧左端のチェックボックスにチェックしたデータを削除します。
- ④ 無効項目を反映ボタン

無効にチェックしたデータを発信無効にします。

発信最中でもチェックを入れる事は可能で、該当番号が発信前であれば発信無効に出来ます。

- ⑤ アクション^び「編集」ボタン データ編集画面へ移動します。
- ⑥ 保存ボタン

変更したリスト名とテストリストの内容を保存します。



・データ編集画面

発信リスト内のデータを編集します。



① データ編集

変更したい項目の内容を入力します。

② 閉じるボタン

入力した内容を保存せず、データ編集画面を閉じます。

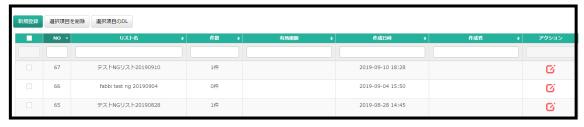
③ 保存ボタン

変更した内容で保存を行います。

4.3. 発信 NG リスト

発信 NG リストの登録や編集を行います。

・発信 NG リスト一覧画面



① 新規登録ボタン

発信 NG リスト新規登録画面へ移動します。

- ② 選択項目を削除ボタン
 - 一覧左端のチェックボックスにチェックしたデータを削除します。

削除しても発信したログや集計結果はスケジュール画面から参照可能です。

③ 選択項目の DL

一覧左端のチェックボックスにチェックしたデータのダウンロードを行います。 zipファイルでダウンロードされます。フォーマットは登録時と同様です。

④ アクション^C「編集」ボタン

発信 NG リスト詳細画面へ移動します。



・発信 NG リスト新規登録画面



① リスト名

発信 NG リストのリスト名を入力します。

② ファイル

ファイルを選択ボタンより発信 NG リストのデータをアップロードします。

ヘッダは不要です。電話番号以外の付加情報は1個のみ登録可能でメモとして登録します。 データの各項目はカンマ区切りとなります。

アップロード可能なファイル拡張子は csv または txt のみです。

2万件を超える登録はできません。

例) 0344057163,株式会社グリーンシップ

③ 有効期限

発信 NG リストを有効とする期間を任意で設定します。

設定しない場合は無期限で有効とします。

開始日と終了日の片方だけの入力はできません。

④ 閉じるボタン

入力した内容を保存せず、発信 NG リスト新規登録画面を閉じます。

⑤ 保存ボタン

入力した内容で保存を行います。



・発信NGリスト詳細画面

対象発信 NG リストのリスト内容を表示します。

予定されているスケジュール、または実行中のスケジュールで使用されている場合は、データの追加 登録以外は編集できません。



リスト名

リスト名を変更したい場合、入力します。

② 有効期限

有効期限を変更したい場合、入力します。開始日と終了日の片方だけの入力はできません。

③ テキスト登録ボタン

テキストボックスに入力したデータを追加登録します。

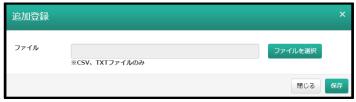
1回で登録できるデータ上限数は100件です。

データのフォーマットは新規登録時のファイルフォーマットと同じです。

④ 追加登録ボタン

追加登録画面へ移動します。

ファイルアップロードによりデータを追加登録します。2万件を超える登録はできません。



⑤ 選択項目を削除

一覧左端のチェックボックスにチェックしたデータを削除します。 実行中のスケジュールで使用されている場合は削除できません。



4.4. スケジュール

スケジュールの登録や編集、ステータス確認を行います。

スケジュール未実行の場合のみスケジュール内容の編集が行えます。

発信準備完了の時刻が開始予定時間を過ぎてしまい発信が行われなかった場合は しばらくお待ちください。

その場合は、予定時間の約10分後に発信が開始されます。

スケジュールー覧画面



① 新規登録ボタン

スケジュール新規登録画面へ移動します。

- ② 選択項目を削除ボタン
 - 一覧左端のチェックボックスにチェックしたデータを削除します。

スケジュール設定している時間が現在時刻から2分以内の場合は削除できません。

- ③ 選択項目の DL プルダウン
 - 一覧左端のチェックボックスにチェックしたデータのダウンロードを行います。 データは zip ファイルとして保存されます。

選択できる項目は「未発信」、「全ての発信履歴」、「有効回答のみ」の3種類です。

- ④ 自動更新プルダウン
 - 一覧を自動で更新する分数を指定します。

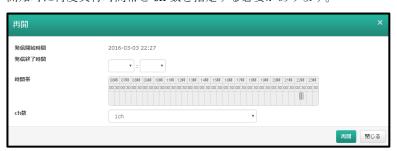
選択できる項目は「1分」、「2分」、「5分」、「10分」、「15分」、「20分」の6種類です。

- ⑤ ステータス
 - 一覧の背景色の内容と使用可能なアクションボタンは下記です。

ステータス	内容	アクション
□未実行	未実行	© 👫
■実行中	実行中	© 1 1 1
■停止中	停止処理中	© 👫 🚹
■手動停止	画面から停止	© № .h C
■停止	自動停止	© h h
■リダイヤル待ち	次回の発信がリダイヤル	© h h
■終了	終了	© 👫 🚹



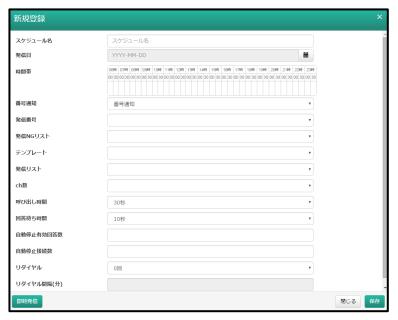
- ⑥ アクション^び「編集」ボタン 対象スケジュールのスケジュール編集画面へ移動します。ステータスが未実行時のみ、スケジュール内容を編集が可能です。
- ⑦ アクション 「複製」ボタン 対象スケジュールのスケジュール複製画面へ移動します。スケジュール名以外を元データのまま出力し、複製が可能です。
- ⑧ アクション■「状況をみる」ボタン 対象スケジュールの利用状況画面へ移動します。
- ⑨ アクション 「停止」ボタン 対象スケジュールの発信を停止します。ステータスが実行中から停止中に変わります。数分後、完全に停止するとステータスは手動停止となります。
- ⑩ アクション 「再開」ボタン 対象スケジュールの発信を再開します。開始時に再度実行時間帯と ch 数を指定する必要があります。





・スケジュール新規登録画面

スケジュールの新規登録を行います。



① スケジュール名

スケジュール名を入力します。存在するスケジュール名は保存できません。

② 発信日

発信予定日を設定します。即時発信の場合は設定の必要はありません。

③ 時間帯

発信予定の時間帯を指定します。即時発信の場合は入力の必要はありません。 開始時間をクリックしたまま終了時間までドラッグを行うことにより指定できます。 コール時間編集画面が出力されるので、コール時間帯を確認後、保存ボタンを押すと登録されます。 希望の時間と異なる場合はコール時間のプルダウンより時間を変更します。



時間帯は複数設定可能です。

ただし、ch 数に余裕がない場合は、時間帯の間隔を 15 分以上あけないと登録できません。 また、発信時間帯のトータル ch 数が契約 ch 数を超えてしまう場合も登録はできません。

④ 番号通知

発信先へ発信番号を「通知」するか「非通知」するかを設定します。

⑤ 発信番号

使用する発信番号を設定します。

「ロボットコールセンター」 Robot Call Center

⑥ 発信 NG リスト

発信から除外したい発信 NG リストを任意で設定します。

⑦ テンプレート

事前に登録済みの使用するテンプレートを設定します。

⑧ 発信リスト

事前に登録済みの使用する発信リストを設定します。

(9) ch 数

使用する ch 数を設定します。ch 数が多いほど、発信件数が増えます。 テンプレートの内容にもよりますが目安 10ch で 1 時間に約 500 件の発信が可能です。

⑩ 呼び出し時間

発信先へコールする呼び出し時間を設定します。

「20 秒」、「25 秒」、「30 秒」、「35 秒」、「40 秒」、「50 秒」、「60 秒」の 6 種類です。

指定秒数経過しても応答がない場合は切断して次の番号を発信します。

① 回答待ち時間

テンプレート内のセクション「質問」や「認証」、「番号入力」の回答タイムアウト時間を設定します。 「10 秒」、「20 秒」、「30 秒」、「40 秒」、「50 秒」、「60 秒」の 6 種類です。

(12) 自動停止有効回答数

有効回答数で発信を停止したい場合、有効回答数を入力します。

指定数に到達した段階で停止処理を始めます。最終的には指定数よりも有効回答数は多くなります。

① 自動停止接続数

接続数で発信を停止したい場合、接続数を入力します。

指定数に到達した段階で停止処理を始めます。最終的には指定数より接続数は多くなります。

14 リダイヤル

未接続だった電話番号に対してリダイヤルをしたい場合にリダイヤル回数を設定します。

(15) リダイヤル間隔(分)

発信リスト全ての発信が終わってからリダイヤルするまでの間隔を分数で入力します。 リダイヤルは指定した時間帯外で発信することはありません。

例:9:00-10:00、13:00-15:00。リダイヤル1回、30分後の場合

全ての発信が 9:50 に終了した場合、リダイヤルは 13:00 に開始されます。

全ての発信が13:10に終了した場合、リダイヤルは13:40に開始されます。



16 即時発信ボタン

直ぐに発信したい場合に使用します。

即時発信ボタンを押すと発信確認画面が表示されるので発信時間帯を指定します。



① 閉じるボタン

スケジュール新規登録画面を閉じます。

(18) 保存ボタン

設定した内容でスケジュールの保存を行います。

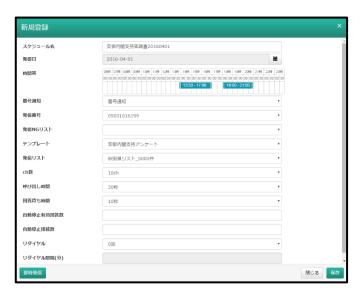
・スケジュール編集画面

対象のスケジュールの内容を変更します。

項目はスケジュール新規登録画面と同様です。

スケジュール設定している時間が現在時刻から2分以内の場合は編集できません。

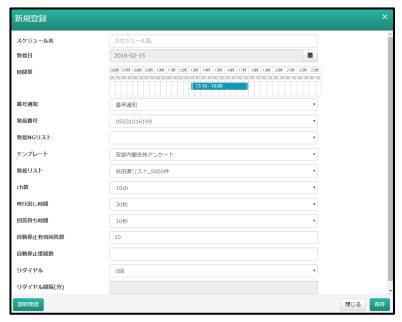
また、スケジュール設定している時間が現在時刻から5分以内の場合は即時発信できません。





・スケジュール複製画面

対象スケジュールの複製を行います。項目はスケジュール新規登録画面と同様ですが、スケジュール 名は入力されていないので、複製後のスケジュール名を入力します。



※同日、以下項目について同じ組み合わせのスケジュールが既に存在している場合 新規登録・即時発信・編集・複製は実行できません。 (実行する場合、既存スケジュールの削除が必要です。)

- ・発信 NG リスト(空欄含む)
- ・テンプレート
- 発信リスト



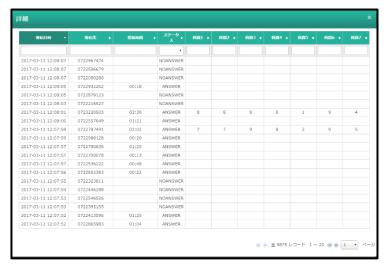
• 利用状況画面

対象スケジュールの発信状況を確認します。



① 詳細ボタン

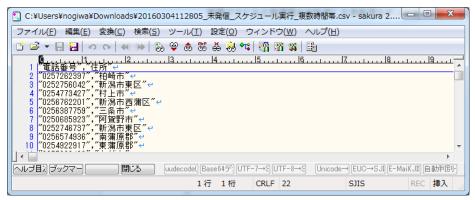
発信履歴の詳細画面へ移動します。



② 未処理 DL ボタン

発信リストから発信済みを除外した未発信のデータを csv 形式でダウンロードします。 データ項目は使用している発信リストと同様です。





③ 履歴 DL ボタン

発信履歴を csv 形式でダウンロードします。

データ項目は「発信日時」、「電話番号」、(発信リストの付加情報全て)、「接続日時」、「切断日時」、「接続秒数」、「ステータス」、

(各質問の回答)となります。

```
| C:VUSersYnogiwaYDownloads 20160825140517 展歴ログスケシュール共行。複数問題本CsV(更新) - sakura 2.1.1.2 | ファイル(E) 編集(E) 変換(C) 検索(S) ツール(T) 設定(C) フィンドウ(W) ヘルブ(出) | フィンドウ(W) ヘルブ(出) | フィンドウ(W) ヘルブ(出) | フィンドウ(W) ペルブ(出) | フィンドウ(W) ペルブ(L) | フィンドウ(W)
```

ステータスの種類と内容は下記の通りです。

ステータス	意味
ANSWER	接続
NOANSWER	未接続
REJECT	着信拒否、圏外、現在使われていない
TRANSFER	転送
TRANSFERFULL	転送先に空きがなし
TRANSFERTIMEOUT	転送先が無応答によるタイムアウト
TRANSFERREJECT	転送元番号再生中に転送元、または転送先が切断
SKIP	リカバリーによるスキップ

④ 有効 DL ボタン

有効回答のみの発信履歴を csv 形式でダウンロードします。

データ項目は履歴 DL と同様です。

⑤ 自動更新プルダウン

利用状況画面を自動で更新する分数を指定します。

選択できる項目は「1分」、「2分」、「5分」、「10分」、「15分」、「20分」の6種類です。



•利用状况画面(件数状况)



① リスト件数

発信リストの全件数です。

② 発信件数

発信済みの件数です。

③ 接続件数

発信済みかつ接続した件数です。

④ 接続率

(接続件数) ÷ (発信件数) の割合です。

⑤ 有効回答数

有効回答数の件数です。

テンプレートに有効回答の質問が存在しない場合は0件です。

・利用状況画面(リスト状況)



有効回答

発信済み件数内の有効回答件数です。

パーセンテージは(有効回答数)÷(発信済み件数)の割合です。

② 接続 (無効回答)

発信済み件数内の無効回答件数です。

パーセンテージは(無効回答数)÷(発信済み件数)の割合です。

③ 未接続

発信済み件数内の未接続件数です。

パーセンテージは(未接続件数)÷(発信済み件数)の割合です。



•利用状況画面(質問毎件数)

質問毎の件数と円グラフを表示します。

^{有効}がある質問は有効回答対象質問です。



・利用状況画面 (ステータス終了変更)

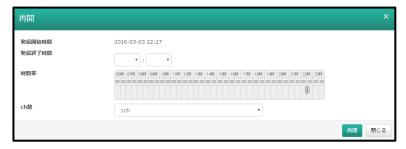
ステータスが停止、手動停止、リダイヤル待ち時は再開ボタンと終了ボタンが表示されます。



再開ボタン

対象スケジュールの発信を再開します。

開始時に再度実行時間帯と ch 数を指定する必要があります。



② 終了ボタン

対象スケジュールのステータスを終了に変更します。



5. インバウンド

5.1. テンプレート

テンプレートの登録や編集を行います。

テンプレートは複数のセクション(質問や転送など)から構成され、セクションの 種類や処理の順番などを自由に定義できます。

登録可能な最大セクション数は40です。

ただし、着信リスト照合伴う「文字列認証」セクション以前に数値認証セクション や音声読上げのセクションは設定できません。

数値認証セクションと文字列認証、SMS 挿入項目が合計 9 個を越える登録は行えません。

※夜間 0 時 30 分から 1 時 30 分まではメンテナンスのため、受電できない場合があります。

・テンプレートー覧画面



- ① 新規登録ボタン テンプレート新規登録画面へ移動します。
- ② インポートボタン テンプレートインポート画面へ移動します。
- ③ 選択項目を削除ボタン 一覧左端のチェックボックスにチェックしたデータを削除します。 削除しても着信したログや集計結果は着信設定画面から参照可能です。
- ④ アクション²「編集」ボタン テンプレート編集画面へ移動します。
- ⑤ アクション 「複製」ボタン 対象テンプレートのテンプレート複製画面へ移動します。 テンプレート名以外を元データのまま出力し、複製が可能です。
- ⑥ アクション 「エクスポート」ボタン テンプレートデータのエクスポートを行います。ファイルは zip 形式でダウンロードします。 zip ファイル内には設定が記載された csv ファイルと音声ファイルなどが格納されています。 ただし、「通知番号 SMS セクション」、「番号指定 SMS セクション」、「着信番号照合セクション」の いずれかが含まれている場合、エクスポートは行えません。



・テンプレート新規登録画面



- ① テンプレート名テンプレート名を入力します。
- ② 説明 説明を記載したい場合、任意で入力します。
- ③ 全て開くボタン各セクションの設定内容を表示します。



④ 全て閉じるボタン

各セクションの設定内容を非表示にします。



- ⑤ セクションの追加ボタン セクションの追加画面を出力します。
- ⑥ 保存ボタン 設定した内容でテンプレートの登録を行います。

・セクション共通機能

テンプレート一覧に設定された各セクションには各セクションの右上部に共通の機能があります。 こちらはアウトバウンドと同様です。





・セクションの追加説明

テンプレートには案件にあったセクションを設定します。

組み合わせは自由に設定できますが、「転送」、「録音」、「切断」、「タイムアウト」は1つのテンプレート内で1つしか設定できません。

「通知番号 SMS 送信」は1つのテンプレート内で5つまで設定できます。

「番号指定 SMS 送信」は1つのテンプレート内で5つまで設定できます。

「タイムアウト」は同テンプレート内に「質問」、「数値認証」、「文字列認証」、「番号入力」のセクションが存在する場合は必須設定です。「切断」セクションは必須設定です。

同一テンプレート内で音声合成の[男性][女性]を混在させることはできません。

再生セクション

アウトバウンドの再生セクションと同様です。

質問セクション

アウトバウンドの質問セクションと同様です。

・数値認証セクション

アウトバウンドの数値認証セクションと同様です。

番号入力セクション

アウトバウンドの番号入力セクションと同様です。

転送セクション

アウトバウンドの転送セクションと同様です。※空き席数無し時発信停止チェックボックスがありません。

録音セクション

アウトバウンドの録音セクションと同様です。

・カウントセクション

アウトバウンドのカウントセクションと同様です。

切断セクション

アウトバウンドの切断セクションと同様です。

・タイムアウトセクション

アウトバウンドのタイムアウトセクションと同様です。



・着信番号照合セクション

着信番号照合は、着信リストに登録されている電話番号と着信番号にて照合を行い、 通過すると、着信リストの付加情報を「数値認証」セクションと「文字列認証」セクションの認証で使用可能となります。

また本セクション通過後、さらに文字列認証のリスト照合を行うと以後の認証や読み 上げが正しく動作しないケースがありますのでお控えください。



① 種類タブ

「着信番号照合」を選択します。

② タイトル

セクションのタイトルを任意で入力します。

保存後、テンプレートのメイン画面に下記のように表示されます。





・文字列認証セクション

ボタン入力により入力された値を、着信リストのデータと比較して飛び先を設定します。



① 種類タブ

「文字列認証」を選択します。

② タイトル

セクションのタイトルを任意で入力します。

③ 有効質問

有効な質問として扱いたい場合はチェックをします。

有効質問にチェックをすると、回答番号の有効チェックボックス設定が可能です。

④ 音声

再生セクションの音声と同じです。

⑤ 着信リスト照合

チェックをした場合、認証項目で入力した情報と着信リストの情報の照合を行います。 着信リスト照合をすると、着信リストの付加情報を「数値認証」セクションと「文字列認証」セクシ

ョンの認証で使用することができます。

⑥ 認証項目プルダウン

認証を行いたい項目を選択します。

過去に着信リストに登録されたことのある項目名がプルダウンに表示されます。

⑦ 桁数

認証で使用する桁数を入力します。設定した値以下の桁数が有効です。 設定できる値は最大で16桁になります。

⑧ 回答番号(有効チェックボックス)

有効質問にチェックをした場合、複数の設定が可能です。

有効を設定した回答番号は、着信状況画面の有効回答対象データとして扱われます。



⑨ 回答番号 (テキスト)

判断パターン毎に説明を任意で入力します。

また、着信状況画面の履歴 DL や有効 DL データに=、≠ が出力されます。

⑩ 繰返確認チェックボックス

数値認証セクションの繰返確認と同じです。

保存後、テンプレートのメイン画面に下記のように表示されます。



項目毎に飛び先を設定します。

項目に飛び先を設定しない箇所がある場合は、「他の場合」の飛び先を設定します。タイムアウト 時の飛び先を設定しない場合は、タイムアウトセクションの処理に飛びます。



・通知番号 SMS 送信セクション

SMS 送信を行いたい場合に設定します。

SMS アカウントがない場合は使用できません。



① 種類タブ

「通知番号 SMS 送信」を選択します。

② タイトル

セクションのタイトルを任意で入力します。

③ 通知番号

SMS 送信で使用する通知番号を選択します。

ただし、送信先がソフトバンクの場合は共通の番号が通知されます。

④ 本文

SMS 送信で使用する本文を入力します。

- ・半角、全角問わず合計で70文字まで設定できます。
- ・空白は1文字としてカウントします。
- ・改行は2文字としてカウントします。
- ・挿入項目は本文の文字数にはカウントされません。
- ・短縮 URL のチェックボックスにチェックした場合、URL は22 文字とカウントされます。
- ・下記場合はエラーメッセージが出力されます。
 - *スケジュール登録時に最大文字数が70文字を超えた場合。
 - *URLの中または直後に全角スペースや下記記号が存在する場合。

- *短縮 URL のチェックボックスにチェックし、本文中に URL が 3 つ以上ある場合。
- *短縮 URL のチェックボックスにチェックし、挿入項目「トラッキングコード 1」 「トラッキングコード 2」が URL の中または直後にない場合。



⑤ 短縮 URL

本文中の URL を短縮します。

以下の場合にのみご利用いただけます。

- ・ご利用される通知番号が API_V2 に対応している
- ・短縮 URL を利用可能な契約をしている

⑥ 送信不可音声

非通知電話番号、固定電話番号などの場合、SMS 送信不可音声が流れます。

保存後、テンプレートのメイン画面に下記のように表示されます。



通知番号 SMS セクションを複数個設置した場合、共通項目には同じ設定値が反映されます。
※③通知番号、⑤短縮 URL、⑥送信不可音声は共通項目となり、番号指定 SMS セクションとも共通となります。



・番号指定 SMS 送信セクション

指定した送信先に SMS 送信を行いたい場合に設定します。 SMS アカウントがない場合は使用できません。



- ① 種類タブ
 - 「番号指定 SMS 送信」を選択します。
- ② タイトルセクションのタイトルを任意で入力します。
- ③ 音声 再生セクションの音声と同じです。
- ④ 繰返確認音声



アウトバウンドの数値認証などの繰返確認と同じです。

※繰返確認は必須となります。

⑤ 正番号

アウトバウンドの数値認証などの繰返確認と同じです。

⑥ 通知番号

通知番号 SMS セクションと同様です。

(7) 本文

通知番号 SMS セクションと同様です。

⑧ 短縮 URL

通知番号 SMS セクションと同様です。

⑨ 送信不可音声

通知番号 SMS セクションと同様です。

通知番号 SMS セクションと同様、複数個設置した場合は共通項目には同じ設定値が反映されます。 ※⑥通知番号、⑧短縮 URL、⑨送信不可音声は共通項目となり、通知番号 SMS セクションとも共通となります。

保存後、テンプレートのメイン画面に下記のように表示されます。



・テンプレートインポート画面

テンプレート圧縮ファイルを画面上にドラッグしてインポートを行います。





5.2. 着信リスト

着信リストの登録や編集を行います。

・着信リスト一覧画面



① 新規登録ボタン

着信リスト新規登録画面へ移動します。

- ② 選択項目を削除ボタン
 - 一覧左端のチェックボックスにチェックしたデータを削除します。 削除しても着信したログや集計結果はスケジュール画面から参照可能です。
- ③ 選択項目の DL ボタン一覧左端のチェックボックスにチェックしたデータのダウンロードを行います。
 - zip ファイルでダウンロードされます。フォーマットは登録時と同様です。
- ④ アクション (編集」ボタン 着信リスト詳細画面へ移動します。
 - ・着信リスト新規登録画面



- ① リスト名 着信リストのリスト名を入力します。
- ② ファイル

ファイルを選択ボタンより着信リストのデータをアップロードします。

ヘッダのみの登録も可能ですが、ヘッダがないと登録できません。

電話番号以外の付加情報は最大10個まで登録可能です。データの各項目はカンマ区切りとなります。



アップロード可能なファイル拡張子は csv または txt のみです。

- 13万件を超える登録はできません。
- 例) 郵便番号,住所,名前,電話番号

1020093,東京都千代田区,株式会社グリーンシップ, 0344057163

アップロード後、データの一部がアップロードデータとして表示されます。



「インポート先項目」欄のプルダウンに取り込みたい項目を選択します。

選択しない項目があった場合はインポート対象から除外されます。

③ テストリスト

テスト着信で使用する場合、チェックします。

テストリストとして登録されたデータは着信リスト一覧画面に「(テスト)(着信リスト名)」で登録され、赤文字で一覧の上部に表示されます。

④ 照合項目

着信元の情報と紐づく項目です。

「照合項目」欄のプルダウンに取り込みたい項目を選択します。

選択された照合項目のデータは重複または空白があった場合、着信リストが登録できません。 ※生年月日の指定はできません。

※「照合項目」に選択した項目が新規登録後の一覧画面で、自動で一番左の項目となります。

例) <インポート先項目とアップロードデータ>

郵便番号,住所,名前,電話番号

1020093,東京都千代田区,株式会社グリーンシップ, 0344057163

[照合項目]電話番号





→新規登録後:着信リスト一覧画面

電話番号,郵便番号,住所,名前

0344057163,1020093,東京都千代田区、株式会社グリーンシップ



⑤ 閉じるボタン

入力した内容を保存せず、着信リスト新規登録画面を閉じます。

⑥ 保存ボタン

入力した内容で保存を行います。

・着信リスト詳細画面

対象着信リストのリスト内容を表示します。





リスト名リスト名を変更したい場合、入力します。

② テストリスト

テストリストとして扱いたい場合はチェックし、テストリストとして扱わない場合はチェックを はずします。

③ 照合項目

照合項目は変更できません。

※照合項目を変更したい場合は、再度着信リストの作成をお願いします。

④ 選択項目を削除ボタン

一覧左端のチェックボックスにチェックしたデータを削除します。

⑤ アクション 「編集」ボタン データ編集画面へ移動します。

⑥ 保存ボタン

変更したリスト名とテストリストの内容を保存します。

・データ編集画面

着信リスト内のデータを編集します。



データ編集

変更したい項目の内容を入力します。

② 閉じるボタン

入力した内容を保存せず、データ編集画面を閉じます。

③ 保存ボタン

変更した内容で保存を行います。



5.3. 着信拒否リスト

着信拒否リストの登録や編集を行います。

・着信拒否リスト一覧画面



① 新規登録ボタン

着信拒否リスト新規登録画面へ移動します。

- ② 選択項目を削除ボタン
 - 一覧左端のチェックボックスにチェックしたデータを削除します。 削除しても着信したログや集計結果はスケジュール画面から参照可能です。
- ③ 選択項目のDL
 - 一覧左端のチェックボックスにチェックしたデータのダウンロードを行います。 zipファイルでダウンロードされます。フォーマットは登録時と同様です。
- ④ アクション 「編集」ボタン 着信拒否リスト詳細画面へ移動します。



・着信拒否リスト新規登録画面



① リスト名

着信拒否リストのリスト名を入力します。

② ファイル

ファイルを選択ボタンより着信拒否リストのデータをアップロードします。

ヘッダは不要です。電話番号以外の付加情報は1個のみ登録可能でメモとして登録します。 データの各項目はカンマ区切りとなります。

アップロード可能なファイル拡張子は csv または txt のみです。

1万件を超える登録はできません。

例) 0344057163,株式会社グリーンシップ

③ 閉じるボタン

入力した内容を保存せず、着信拒否リスト新規登録画面を閉じます。

④ 保存ボタン

入力した内容で保存を行います。



・着信拒否リスト詳細画面

対象着信拒否リストのリスト内容を表示します。

着信設定で使用されている場合は、データの追加登録以外は編集できません。



① リスト名

リスト名を変更したい場合、入力します。

② テキスト登録ボタン

テキストボックスに入力したデータを追加登録します。

1回で登録できるデータ上限数は100件です。

データのフォーマットは新規登録時のファイルフォーマットと同じです。

③ 追加登録ボタン

追加登録画面へ移動します。

ファイルアップロードによりデータを追加登録します。

1万件を超える登録はできません。



④ 選択項目を削除

一覧左端のチェックボックスにチェックしたデータを削除します。 実行中のスケジュールで使用されている場合は削除できません。



5.4. 着信設定

着信設定の登録や編集、着信ステータス確認を行います。 設定された着信設定が編集できません。

• 着信設定一覧画面



① 新規登録ボタン

着信設定新規登録画面へ移動します。

- ② 選択項目を削除ボタン
 - 一覧左端のチェックボックスにチェックしたデータを削除します。
- ③ 選択項目の DL プルダウン
 - 一覧左端のチェックボックスにチェックしたデータのダウンロードを行います。 データは zip ファイルとして保存されます。

選択できる項目は「未着信」、「全ての着信履歴」、「有効回答のみ」の3種類です。

- ④ ステータス
 - 一覧の背景色の内容と使用可能なアクションボタンは下記です。

ステータス	内容	アクション
□設定済み	実行中	N .II
■終了	終了	N .

- ⑤ アクション 「複製」ボタン 対象着信設定の複製画面へ移動します。
- ⑥ アクション 「状況をみる」ボタン 対象着信設定の着信状況画面へ移動します。



・着信設定の新規登録画面

着信設定の新規登録を行います。



① 電話番号

着信先の電話番号を設定します。

② テンプレート

事前に登録済みのテンプレートを設定します。

busy のテンプレートを選択する場合、着信拒否リストと着信リストが設定できません。

③ 着信拒否リスト

着信先の電話番号を除外したい着信拒否リストを任意で設定します。

④ 着信リスト

事前に登録済み着信リストを任意で設定します。

着信リスト照合を含むテンプレートまたは、着信照合を含むテンプレートの場合は必須設定です。 テンプレートの着信リスト照合項目が着信リストに存在しない場合は設定できません。

⑤ 閉じるボタン

着信設定新規登録画面を閉じます。

⑥ 保存ボタン

設定した内容で着信設定の保存を行います。

同じ電話番号で前回設定された着信設定がある場合、その設定は終了処理を行います。



• 着信設定複製画面

対象着信設定の複製を行います。項目はスケジュール新規登録画面と同様ですが、各項目の値は対象 着信設定の項目の値が反映されます。





• 着信状況画面

対象着信設定の着信状況を確認します。



未着信 DL ボタン

着信リスト照合を設定した場合のみ使用可能となります。

着信リストから着信済みを除外した未着信のデータを csv 形式でダウンロードします。 データ項目は使用している着信リストと同様です。

② 履歴 DL ボタン

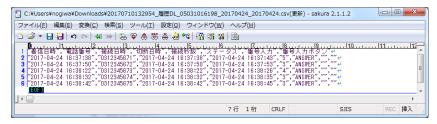
着信履歴を日付範囲指定して csv 形式でダウンロードします。

日付の最大指定範囲は31日となります。



データ項目は「着信日時」、「電話番号」、「接続日時」、「切断日時」、「接続秒数」、「ステータス」、 (各質問の回答)となります。

着信リスト照合を行った場合は電話番号に付加情報も出力されます。



ステータスの種類と内容は下記の通りです。

ステータス	意味
ANSWER	接続
TRANSFER	転送
TRANSFERFULL	転送先に空きがなし
TRANSFERTIMEOUT	転送先が無応答によるタイムアウト
TRANSFERREJECT	転送元番号再生中に転送元、または転送先が切断



③ 有効 DL ボタン

有効回答のみの着信履歴を日付範囲指定して csv 形式でダウンロードします。 日付の最大指定範囲は 31 日となります。



データ項目は履歴 DL と同様です。

· 着信状況画面(詳細情報)



着信日時 着信日時を表示します。

- ② 着信元 着信元の電話番号を表示します。
- ③ 接続時間 接続時間(秒数)を表示します。
- ④ ステータス 着信のステータスを表示します。
- ⑤ 各質問の回答 ステータスのカラム以降、各質問の回答を表示します。



6. SMS

6.1. テンプレート

テンプレートの登録や編集を行います。

・テンプレートー覧画面



- ① 新規作成ボタン テンプレート新規登録画面へ移動します。
- ② 選択項目を削除ボタン 一覧左端のチェックボックスにチェックしたデータを削除します。
- ③ アクション 「編集」ボタンテンプレート詳細画面へ移動します。
- ④ アクション 「複製」ボタン 対象テンプレートのテンプレート複製画面へ移動します。 テンプレート名以外を元データのまま出力し、複製が可能です。
 - ・テンプレート新規登録画面



- ① テンプレート名テンプレートのテンプレート名を入力します。
- ② 説明 説明を記載したい場合、任意で入力します。



③ 本文

SMS 送信で使用する本文を入力します。

短縮 URL ご利用有無で、文字数などの条件が異なります。

(短縮 URL をご利用される場合)

- ・半角、全角問わず合計で70文字まで設定できます。
- ・空白は1文字としてカウントします。
- ・改行は2文字としてカウントします。
- ・挿入項目は本文の文字数にはカウントされません。
- ・スケジュール登録時に最大文字数が 70 文字を超えた場合、 エラーメッセージが出力されます。

(短縮 URL をご利用されない場合)

- ・半角、全角問わず合計で70文字まで設定できます。
- ・空白は1文字としてカウントします。
- ・改行は2文字としてカウントします。
- ・挿入項目は本文の文字数にはカウントされません。
- ・短縮 URL のチェックボックスにチェックした場合、URL は22 文字とカウントされます。
- ・下記場合はエラーメッセージが出力されます。
 - *スケジュール登録時に最大文字数が70文字を超えた場合。
 - *URLの中または直後に全角スペースや下記記号が存在する場合。

- *短縮 URL のチェックボックスにチェックし、本文中に URL が3つ以上ある場合。
- *短縮 URL のチェックボックスにチェックし、挿入項目「トラッキングコード 1」 「トラッキングコード 2」が URL の中または直後にない場合。

④ 短縮 URL

本文中の URL を短縮します。

以下の場合にのみご利用いただけます。

- ・ご利用される通知番号が API_V2 に対応している
- ・短縮 URL を利用可能な契約をしている



・テンプレート編集画面



- ① テンプレート名テンプレート名を変更したい場合、入力します。
- ② 説明 説明を変更したい場合、入力します。
- ③ 本文

本文を変更したい場合、入力します。

挿入項目は本文の文字数にはカウントされません。

スケジュール登録時に最大文字数が70文字を超えた場合、エラーメッセージが出力されます。

・テンプレート複製画面

対象テンプレートの複製を行います。





6.2. 送信リスト

・送信リスト一覧画面

送信リストの登録や編集を行います。



- ① 新規登録ボタン 送信リスト新規登録画面へ移動します。
- ② 選択項目を削除ボタン 一覧左端のチェックボックスにチェックしたデータを削除します。
- ③ 選択項目の DL ボタン 一覧左端のチェックボックスにチェックしたデータのダウンロードを行います。zip ファイルでダウンロードされます。フォーマットは登録時と同様です。
- ④ アクション 「編集」ボタン 送信リスト詳細画面へ移動します。



・送信リスト新規登録画面

送信リストの新規登録を行います。

使用方法はアウトバウンドの発信リスト新規登録画面と同様です。



・送信リスト詳細画面

対象送信リストのリスト内容を表示します。

実行中のスケジュールで使用されている場合は編集できません。



- リスト名リスト名を変更したい場合、入力します。
- ② テストリストテストリストとして扱いたい場合はチェックし、テストリストとして扱わない場合はチェックをはずします。
- ③ 保存ボタン 変更したリスト名とテストリストの内容を保存します。
- ④ 選択項目を削除ボタン 一覧左端のチェックボックスにチェックしたデータを削除します。
- ⑤ 無効項目を反映ボタン 無効にチェックしたデータを送信無効にします。
- ⑥ アクション^び「編集」ボタン データ編集画面へ移動します。



・データ編集画面

送信リスト内のデータを編集します。



- ① データ編集
 - 変更したい項目の内容を入力します。
- ② 閉じるボタン 入力した内容を保存せず、データ編集画面を閉じます。
- ③ 保存ボタン 変更した内容で保存を行います。



6.3. スケジュール

スケジュールの登録や編集、ステータス確認を行います。 スケジュール未実行の場合のみスケジュール内容の編集が行えます。

・スケジュール一覧画面



① 新規登録ボタン

スケジュール新規登録画面へ移動します。

- ② 選択項目を削除ボタン
 - 一覧左端のチェックボックスにチェックしたデータを削除します。 スケジュール設定している時間が現在時刻から2分以内の場合は削除できません。
- ③ 選択項目の DL プルダウン
 - 一覧左端のチェックボックスにチェックしたデータのダウンロードを行います。 データは zip ファイルとして保存されます。

選択できる項目は「未送信ダウンロード」、「全ての送信履歴」の2種類です。

- ④ 自動更新プルダウン
 - 一覧を自動で更新する分数を指定します。

選択できる項目は「1分」、「2分」、「5分」、「10分」、「15分」、「20分」の6種類です。

- ⑤ ステータス
 - 一覧の背景色の内容と使用可能なアクションボタンは下記です。

ステータス	内容	アクション	
□未実行	未実行	©	
■実行中	実行中	© M M	
■停止中	停止処理中	© N .1	
■手動停止	画面から停止	☑ ♣ .h C	
■停止	自動停止	© M . I	
■終了	終了	© M . h	

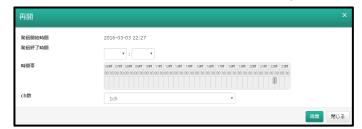
⑥ アクション[©]「編集」ボタン

対象スケジュールのスケジュール編集画面へ移動します。

ステータスが未実行時のみ、スケジュール内容を編集が可能です。



- ⑦ アクション 「複製」ボタン 対象スケジュールのスケジュール複製画面へ移動します。スケジュール名以外を元データのまま出力し、複製が可能です。
- ⑧ アクション 「状況をみる」ボタン 対象スケジュールの利用状況画面へ移動します。
- ⑨ アクション 「停止」ボタン 対象スケジュールの送信を停止します。ステータスが実行中から停止中に変わります。数分後、完全に停止するとステータスは手動停止となります。
- ① アクションC「再開」ボタン 対象スケジュールの送信を再開します。開始時に再度実行時間帯を指定する必要があります。





・スケジュール新規登録画面

スケジュールの新規登録を行います。



① スケジュール名

スケジュール名を入力します。

存在するスケジュール名は保存できません。

② 送信日

SMS 送信予定日を入力します。

即時送信の場合は入力の必要はありません。

③ 時間帯

SMS 送信予定の時間帯を指定します。即時送信の場合は入力の必要はありません。 開始時間をクリックしたまま終了時間までドラッグを行うことにより指定できます。 送信時間編集画面が出力されるので、送信時間帯を確認後、保存ボタンを押すと登録されます。 希望の時間と異なる場合はコール時間のプルダウンより時間を変更します。



時間帯は複数設定可能です。

ただし、同一通知番号による同時スケジュール送信は行えません。

④ 通知番号

SMS 送信時に使用する通知番号を選択します。

ただし、送信先がソフトバンクの場合は共通の番号が通知されます。

⑤ テンプレート

事前に登録済みの使用するテンプレートを設定します。

⑥ 送信リスト

事前に登録済みの使用する送信リストを設定します。



⑦ 履歴判定

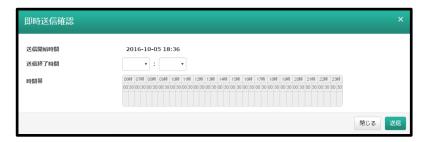
チェックボックスにチェックをつけると履歴判定を行います。

使用予定の SMS 送信リストに「利用承諾日」の項目が存在しない場合は履歴判定を行えません。 ※履歴判定とは設定した利用承諾日から現在までに契約者変更が行われた可能性があるデータは SMS 送信を行いません。結果ステータスは「履歴判定 NG」で出力されます。

⑧ 即時送信ボタン

直ぐに SMS 送信を行いたい場合に使用します。

即時送信ボタンを押すと送信確認画面が表示されるので送信時間帯を指定します。



⑨ 閉じるボタン

スケジュール新規登録画面を閉じます。

① 保存ボタン

設定した内容でスケジュールの保存を行います。

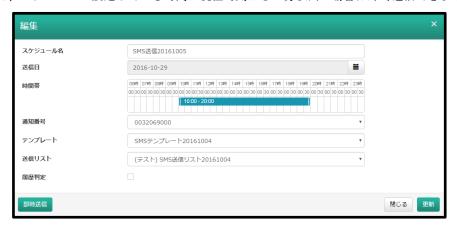
・スケジュール編集画面

対象のスケジュールの内容を変更します。

項目はスケジュール新規登録画面と同様です。

スケジュール設定している時間が現在時刻から2分以内の場合は編集できません。

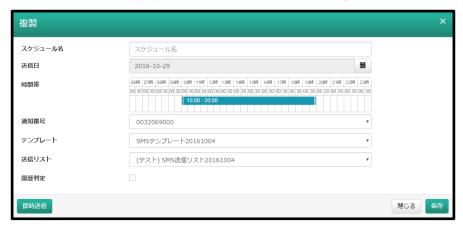
また、スケジュール設定している時間が現在時刻から5分以内の場合は即時送信できません。





・スケジュール複製画面

対象スケジュールの複製を行います。項目はスケジュール新規登録画面と同様ですが、スケジュール 名は入力されていないので、複製後のスケジュール名を入力します。



※同日、以下項目について同じ組み合わせのスケジュールが既に存在している場合 新規登録・即時送信・編集・複製は実行できません。 (実行する場合、既存スケジュールの削除が必要です。)

- ・テンプレート
- 送信リスト

• 利用状況画面

対象スケジュールの送信状況を確認します。





① 詳細ボタン

送信履歴の詳細画面へ移動します。



② 未送信 DL ボタン

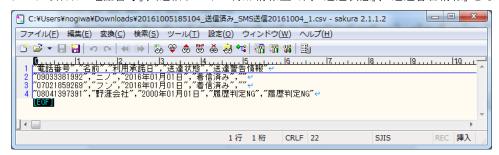
送信リストから送信済みを除外した未送信のデータを csv 形式でダウンロードします。 データ項目は使用している送信リストと同様です。



③ 送信済み DL ボタン

送信履歴を csv 形式でダウンロードします。

データ項目は「電話番号」、(送信リストの付加情報全て)、「送達状態」、「送達警告情報」となります。





送達状態と送達警告情報の種類と内容は下記の通りです。

■ステータス

送達状態	送達警告情報	内容
着信済み		SMS 送信成功
圏外	圏外	端末が圏外のため、未達
エラー	SMS 送信エラー	SMS 送信リクエストの受付を完了したが
		通信キャリアへの送信ができなかった
エラー	履歴判定結果による SMS	SMS 送信リクエストの受付を完了したが
	送信エラー	携帯番号履歴判定により通信キャリアへ送
		信されなかった
エラー	不明	上記以外の障害
不明	不明	端末への送達が不明

④ 自動更新プルダウン

利用状況画面を自動で更新する分数を指定します。

選択できる項目は「1分」、「2分」、「5分」、「10分」、「15分」、「20分」の6種類です。

•利用状况画面(件数状况)



- ① リスト件数
 - 送信リストの全件数です。
- ② 送信件数送信済みの件数です。
- ③ 到達件数 SMS 送信に成功した件数です。
- ④ 到達率(到達件数) ÷ (送信件数) の割合です。

•利用状况画面(到達状況)





① 着信済み

送信済み件数内の着信済み件数です。

② 圏外

送信済み件数内の圏外の件数です。

パーセンテージは(圏外の件数)÷ (送信済み件数) の割合です。

パーセンテージは(着信済み件数) ÷ (送信済み件数)の割合です。

③ 履歴判定 NG

送信済み件数内の履歴判定 NG 件数です。

パーセンテージは(履歴判定 NG 件数)÷ (送信済み件数)の割合です。

・利用状況画面 (ステータス終了変更)

ステータスが停止、手動停止は即時送信ボタンと終了ボタンが表示されます。



① 即時送信ボタン

対象スケジュールの送信を再開します。



② 終了ボタン

対象スケジュールのステータスを終了に変更します。

· SMS 内容

対象スケジュールで使用した SMS 本文を出力します。

SMS内容 テスト送信です1テスト送信です2テスト送信です3テスト送信です4テスト送信です5テスト送信です6テスト送信です7テスト送信です8テスト送信で



7. ユーザー管理

ユーザーの登録や編集を行います。

• ユーザー一覧



① 新規登録ボタン

ユーザー新規登録画面へ移動します。

② 選択項目を削除ボタン

一覧左端のチェックボックスにチェックしたデータを削除します。

③ 選択項目をロック解除ボタン

ロック項目にチェックボックスがあるユーザーはログイン時にパスワードを 5 回間違えたため ログインできません。

また、ログイン中のユーザーは他端末での同ユーザーでのログインは出来ません。 チェックボックスにチェックしたデータを上記のロックを解除します。

④ アクション 「編集」ボタン 対象ユーザーのユーザー編集画面へ移動します。

・ユーザー新規登録画面



① ユーザーID

登録対象の20桁以下のユーザーIDを入力します。

使用済みのユーザーIDは登録できません。

※使用済みとは他アカウントで使用、もしくは削除したユーザーIDを含みます。



② ユーザー名

登録対象の64桁以下のユーザー名を入力します。

③ パスワード

6桁以上のパスワードを入力します。

上限文字数は半角英数字 128 文字となります。

④ 確認用パスワード

パスワードで入力した値を確認用として入力します。

⑤ 権限

ユーザーの権限を設定します。

設定できる権限は「管理者」、「作成閲覧」、「発信 NG」、「閲覧のみ」の4種類です。

区分	機能	操作	管理者	作成閲覧	発信NG	閲覧のみ
アウトパウンド	テンプレート	盘錄	0	0	×	×
		見覧	0	0	0	0
		DL	0	0	×	×
	発信リスト	查錄	0	0	×	×
		閲覧	0	0	0	0
		DL	0	0	×	×
	発信NGリスト	型錄	0	0	0	×
		閲覧	0	0	0	0
		DL	0	0	0	×
	スケジュール	查錄	0	0	×	×
		閲覧	0	0	0	0
		DL	0	0	×	×
インパウンド	テンプレート	登録	0	0	×	×
		閲覧	0	0	0	0
		DL	0	0	×	×
	着信リスト	查錄	0	0	×	×
		閲覧	0	0	0	0
		DL	0	0	×	×
	着信設定	查錄	0	0	×	×
		閲覧	0	0	0	0
		DL	0	0	×	×
	着信拒否リスト	登録	0	0	×	×
		閲覧	0	0	0	0
		DL	0	0	×	×
SMS	テンプレート	登録	0	0	×	×
		見覧	0	0	0	0
		DL	0	0	×	×
	送信リスト	查錄	0	0	×	×
		見覧	0	0	0	0
		DL	0	0	×	×
	スケジュール	盘錄	0	0	×	×
		見覧	0	0	0	0
		DL	0	0	×	×
管理	ユーザー管理	全錄	0	×	×	×
		見覧	0	×	×	×
		ロック解除	0	×	×	×



・ユーザー編集画面



- ユーザー名
 ユーザー名を変更したい場合、入力します。
- ② パスワード パスワードを変更したい場合、6 桁以上のパスワードを入力します。 上限文字数は半角英数字 128 文字となります。 入力しない場合はパスワードの変更は行いません。
- ③ 確認用パスワード パスワードで入力した値を確認用として入力します。
- ④ 権限 権限を変更したい場合、設定します。

8. 使用端末推奨スペック

0S	Windows10 以降	
CPU	1.6Ghz 以上の 32bit または 64bit プロセッサ	
メモリー	4GB 以上	
ブラウザ	InternetExplorer バージョン 11 以降	
	Microsoft Edge (最新版)	
	GoogleChrome (最新版)	